



EVOLABLE ASIA

報道関係者各位

2018年1月16日
株式会社エボラブルアジア

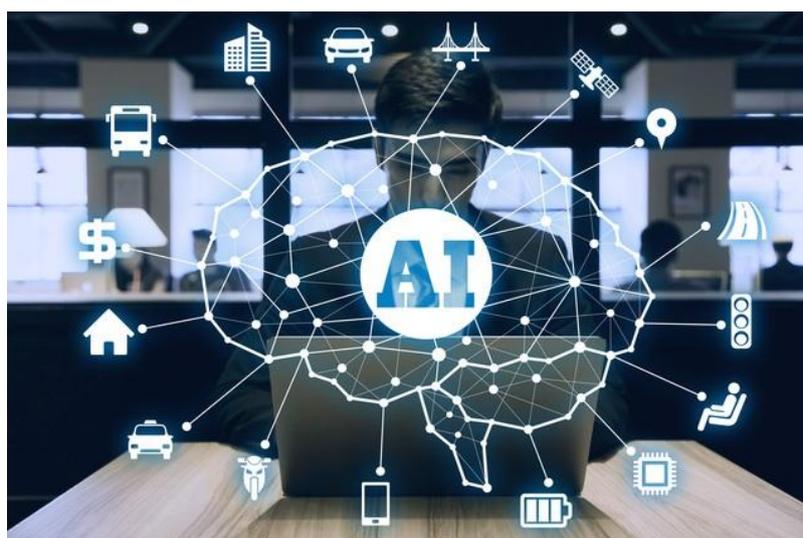
投資事業

日本国内でも有数のロボットアプリ開発・導入実績をもつ ヘッドウォータース社へ資本参加

One Asia のビジョンをきっかけ、アジアを舞台に、オンライン旅行事業、訪日旅行事業、IT オフショア開発事業と投資事業を手掛ける株式会社エボラブルアジア(本社:東京都港区、代表取締役社長:吉村 英毅、証券コード:6191、以下 当社は、日本国内でも有数のロボットアプリ開発・導入実績をもつ株式会社ヘッドウォータース(本社:東京都新宿区、代表取締役:篠田庸介、以下 ヘッドウォータース社)へプライムロック2号投資事業有限責任組合(本社:東京都渋谷区、代表社員:杉原健太郎)を通じて資本参加をいたしました。

■ヘッドウォータース社とは

株式会社ソフトバンクロボティクスが提供する人型ロボット「Pepper」を中心に独自開発のロボットアプリの提供を行っており、250 件以上の開発実績とノウハウを有しています。2015 年には、人工知能や機械学習機能と連携するクラウドロボティクスサービスを販売開始し、コミュニケーション型ロボットと AI 機能を繋ぐことで、より賢く実用的なロボットアプリ開発を実現しておりました。2016 年には、ロボットを1つの IoT デバイスと捉え、デバイス間データ双方向通信、Web サービスやデジタルツールへの拡張など、自在にチャンネル選択できる AI プラットフォームとしての役割を実現いたしました。今後ヘッドウォータース社は、AI プラットフォームとしてのさらなる基盤を築き、企業の AI を活用した”業務効率化”、”コミュニケーションの自動応答化”、”単純作業の自動化”、”AI 解析からの自動提案”、”ロボットインテリジェンス”の高速開発に取り組みます。





■株式取得の目的

この資本参加は、投資事業の一環での取り組みであり、ヘッドウォーターズ社の今後の成長によるリターンを期待しております。

また、ヘッドウォーターズ社との事業シナジーとして、当社 IT オフショア開発事業と連携し、当事業のサービスや品質の向上を図ってまいります。

■業績に与える影響

今期の当社の業績へ与える影響は軽微と見込んでおり、平成 29 年 11 月 14 日に公表した業績予想から変更はございません。当社投資事業は、オンライン旅行事業及び訪日旅行事業、IT オフショア開発事業に続く収益基盤として期待しています。

【株式会社ヘッドウォーターズ】

本社 : 東京都新宿区新宿 2-16-6 新宿イーストスクエアビル 7 階

社名 : 株式会社ヘッドウォーターズ

代表者: 代表取締役 篠田 庸介

資本金: 1 億 4,374 万円

URL : <http://www.headwaters.co.jp/>

【株式会社エボラブルアジア】

本社 : 東京都港区愛宕 2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー19 階

社名 : 株式会社エボラブルアジア

代表者: 代表取締役社長 吉村 英毅

資本金: 1,033,579 千円(払込資本 2,222,092 千円)

URL : <http://www.evolableasia.com/>

【当社サービスサイト】

総合旅行プラットフォーム エアトリ : <https://www.airtrip.jp/>

エアトリ海外航空券 : <https://overseas.airtrip.jp>

エアトリ海外ホテル : <https://overseashotel.airtrip.jp/>

ビジネストラベルマネジメント(BTM)事業 : http://www.evolableasia.com/service/online_travel/btm/

IT オフショア開発事業 : <http://www.evolableasia.com/service/offshore/>

【当社 IR サイト】 : <http://www.evolableasia.com/ir/>